

公立病院改革プランの概要

団 体 名		群馬県					
プ ラ ン の 名 称		群馬県県立病院改革プラン					
策 定 日		平成 21年 3月 31日					
対 象 期 間		平成 21年度 ～ 平成 23年度					
病院の現状	病 院 名	群馬県立小児医療センター					
	所 在 地	渋川市北橋町下箱田779					
	病 床 数	150床					
	診 療 科 目	小児科、小児外科、放射線科、麻酔科、循環器科、神経内科、アレルギー科、形成外科、心臓血管外科、産科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、精神科、歯科、眼科、整形外科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付		①医療サービスの向上 ・県内の小児医療の「最後の砦」として高度専門医療の提供等に努める。 ・関連医療機関との連携の下、本県の周産期医療の中核的機能を担う。 ②センター機能の充実 ・適正な医療連携体制の構築のため、地域連携機能を強化する。 ・県内の小児医療を支える人材を育成する。					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		・救急医療の確保に関する経費 ・保健衛生行政事務に要する経費 ・小児医療に要する経費 ・周産期医療に要する経費 ・リハビリテーション医療に要する経費 ・研究研修に要する経費 ・退職給与金 等					
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	98.5%	96.6%	97.9%	98.2%	100.2%	
	医業収支比率	63.4%	63.3%	65.5%	67.1%	68.7%	
	病床利用率	74.7%	70.9%	73.3%	75.5%	75.5%	
	患者一人一日当たり入院収入	52,649	62,161	64,422	65,066	65,717	単位:円
	患者一人一日当たり外来収入	11,782	9,684	9,435	9,529	9,624	単位:円
	職員給与比率	89.6%	91.4%	90.3%	88.3%	87.5%	
	材料費比率	27.5%	27.7%	24.7%	24.6%	24.3%	
上記目標数値設定の考え方		平成23年度において経常収支の黒字化を達成すべく、病床利用率の向上や入院単価の上昇による収益増等を目指す (経常黒字化の目標年度:23年度)					

				団体名 (病院名)	群馬県立小児医療センター			
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考	
手術件数		1,018	945	1,000	1,000	1,000		
紹介患者数		2,401	2,300	2,350	2,400	2,450		
レジデント数		3	5	5	6	7		
医学実習生の受入延べ人数		124	80	300	300	300		
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入						
		事業規模・形態の見直し						
		経費削減・抑制対策	<ul style="list-style-type: none"> ・診療材料については、経済性の観点から代替品の採用等について今後さらに検討を進めるとともに、院内物品の効率的な管理を徹底する。 ・後発医薬品の採用については、県立病院として安全性等を見極めながら積極的に対応する。 ・白熱灯から蛍光電球への切り替え等を検討し経費の節減を図る。また、医療機器や設備の更新にあたっては、省エネルギー型の設備を導入するように努め、省エネルギーと経費節減を推進する。 					
		収入増加・確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ・専門病院として重症患者への対応を推進するため、地域医療連携室を中心に地域の医療機関との連携を強化し、紹介・逆紹介患者の増加を図る。 ・診療報酬請求漏れを防止するために、保険診療委員会等を通じて新たな対策の検討を行うとともに、必要な治療の審査減に対しては請求内容の検証を行い、適正な再審査請求を実施する。 ・未収金の発生防止を図るため、入院相談等の段階からMSWによる保険・福祉制度の説明を実施する。また未収金発生時の早期における電話連絡、文書や訪問による督促を強化する。さらに、新たに未収金回収専門の嘱託職員を雇用し、未収金の徴収体制を強化する。遠隔地に居住する未納者対策としては民間債権回収業者に委託を行い、未収金の回収を推進する。悪質な未払いに対しては、法的措置を実施する。 					
		その他						
各年度の収支計画		別紙のとおり						
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	70.00%	18年度	72.40%	19年度	74.70%	
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等							

団体名
(病院名)

群馬県立小児医療センター

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	渋川総合病院		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	県立病院は、各疾患の専門病院として、県全体を対象とした高度・専門医療の実施と各分野における研究・研修や情報収集・発信機能などのセンター的機能を担う。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成21年度以降	<内容> 群馬県地域医療連携協議会において再編・ネットワーク化について検討を行う。県立病院が担っている高度・専門医療の機能にふさわしいあり方を検討する。	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化	
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行		
その他特記事項				

(別紙)

団体名 (病院名)	小児医療センター
--------------	----------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	2,688,600	2,802,916	2,975,461	3,138,232	3,246,579	3,285,097
	(1) 料金収入	2,573,258	2,673,936	2,833,384	2,997,517	3,105,864	3,144,382
	(2) その他	115,342	128,980	142,077	140,715	140,715	140,715
	うち他会計負担金						
	2. 医業外収益	1,726,672	1,603,117	1,637,101	1,621,468	1,626,271	1,626,271
	(1) 他会計負担金・補助金	1,613,046	1,521,859	1,545,137	1,528,829	1,528,829	1,528,829
	(2) 国(県)補助金	35,800	33,555	34,753	34,753	34,677	34,677
	(3) その他	77,826	47,703	57,211	57,886	62,765	62,765
	経常収益(A)	4,415,272	4,406,033	4,612,562	4,759,700	4,872,850	4,911,368
	入	1. 医業費用 b	4,193,288	4,421,065	4,700,019	4,790,513	4,839,149
(1) 職員給与費 c		2,361,011	2,510,355	2,719,661	2,833,044	2,867,682	2,873,317
(2) 材料費		725,399	770,054	823,684	773,711	798,469	799,509
(3) 経費		658,701	730,395	725,892	756,911	781,535	781,535
(4) 減価償却費		384,828	373,098	382,131	373,081	350,555	277,348
(5) その他		63,349	37,163	48,651	53,766	40,908	47,298
2. 医業外費用		77,346	53,190	75,646	73,591	124,303	122,054
(1) 支払利息		29,459	27,634	30,308	35,187	87,582	85,333
(2) その他		47,887	25,556	45,338	38,404	36,721	36,721
経常費用(B)		4,270,634	4,474,255	4,775,665	4,864,104	4,963,452	4,901,061
経常損益(A)-(B) (C)	144,638	-68,222	-163,103	-104,404	-90,602	10,307	
特別損益	1. 特別利益(D)			2	2	2	2
	2. 特別損失(E)			1	501	501	501
	特別損益(D)-(E) (F)	0	0	1	-499	-499	-499
純損益(C)+(F)	144,638	-68,222	-163,102	-104,903	-91,101	9,808	
累積欠損金(G)	1,113,338	-116,266	46,836	151,739	242,840	233,032	
不良債務	流動資産(ア)	2,540,833	2,452,648	2,485,695	2,393,345	2,485,700	2,574,094
	流動負債(イ)	249,449	310,641	254,738	164,998	164,998	164,998
	うち一時借入金						
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)						
差引 不良債務(オ) [(イ)-(エ)] - [(ア)-(ウ)]	-2,291,384	-2,142,007	-2,230,957	-2,228,347	-2,320,702	-2,409,096	
単年度資金不足額(※)	-447,624	149,377	-88,950	2,610	-92,355	-88,394	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	103.4	98.5	96.6	97.9	98.2	100.2	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	-85.2	-76.4	-75.0	-71.0	-71.5	-73.3	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	64.1	63.4	63.3	65.5	67.1	68.7	
職員給与対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	87.8	89.6	91.4	90.3	88.3	87.5	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	-2,291,384	-2,142,007	-2,230,957	-2,228,347	-2,320,702	-2,409,096	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	-85.2	-76.4	-75.0	-71.0	-71.5	-73.3	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	-0.83	-0.74	-0.73	-0.68	-0.68	-0.70	
病床利用率	72.4	74.7	70.9	73.3	75.5	75.5	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」= (「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	小児医療センター
--------------	----------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	53,000	233,000	334,000	859,000	168,395	321,535
	2. 他会計出資金						
	3. 他会計負担金	98,433	102,700	95,993	130,064	349,599	220,761
	4. 他会計借入金						
	5. 他会計補助金						
	6. 国(県)補助金						
	7. その他	1586	38,000	41,501	1,506,171	187,001	26,501
	収入計(a)	153,019	373,700	471,494	2,495,235	704,995	568,797
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)						
	前年度許可債で当年度借入分(c)						
純計(a)-(b)+(c)(A)	153,019	373,700	471,494	2,495,235	704,995	568,797	
支 出	1. 建設改良費	57,715	242,149	350,538	186,484	173,395	326,535
	2. 企業債償還金	314,400	258,800	274,741	2,607,310	699,198	441,523
	3. 他会計長期借入金返還金	7,120	57,464				
	4. その他						
支出計(B)	379,235	558,413	625,279	2,793,794	872,593	768,058	
差引不足額(B)-(A)(C)	226,216	184,713	153,785	298,559	167,598	199,261	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	226,216	184,713	153,785	298,559	167,598	199,261
	2. 利益剰余金処分量						
	3. 繰越工事資金						
	4. その他						
計(D)	226,216	184,713	153,785	298,559	167,598	199,261	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)							
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(42,389) 1,613,046	(781) 1,521,859	(1,328) 1,545,137	() 1,528,829	() 1,528,829	() 1,528,829
資本的収支	() 98,433	() 102,700	() 95,993	() 130,064	() 130,064	() 130,064
合計	(42,389) 1,711,479	(781) 1,624,559	(1,328) 1,641,130	(15,819) 1,658,893	(47,439) 1,658,893	(47,439) 1,658,893

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙4)

公立病院改革プランの概要(4病院計)

団 体 名	群馬県						
プ ラ ン の 名 称	群馬県県立病院改革プラン						
策 定 日	平成	21年	3月	31日			
対 象 期 間	平成	21年度	～	平成	23年度		
病院の現状	病 院 名	各病院に記載					
	所 在 地						
	病 床 数						
	診 療 科 目						
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付		(1) 小児、周産期、精神、救急などの不採算、特殊部門に関わる医療の提供 (2) がん、心疾患等地域の民間医療機関等では限界のある高度先進医療の提供 (3) 医師等の医療従事者の養成等、県内の医療水準の向上に関わる取組など					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		・救急医療の確保に関する経費 ・保健衛生行政事務に要する経費 ・精神医療に要する経費 ・小児医療に要する経費 ・周産期医療に要する経費 ・リハビリテーション医療に要する経費 ・高度医療に要する経費 ・研究研修に要する経費 ・退職給与金 等					
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	88.9%	90.0%	91.0%	93.7%	96.1%	
	医業収支比率	73.5%	75.4%	76.1%	79.0%	81.4%	
	職員給与比率	61.3%	61.0%	62.4%	60.7%	60.4%	
	材料費比率	36.0%	35.8%	33.7%	33.0%	32.6%	
上記目標数値設定の考え方		各病院に記載					

				団体名 (病院名)	群馬県		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
		各病院に記載					
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	各病院に記載				
		事業規模・形態の見直し					
		経費削減・抑制対策					
		収入増加・確保対策					
		その他					
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	18年度	19年度			
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	各病院に記載					

団体名
(病院名)

群馬県

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	各病院に記載		
	都道府県医療計画等における今後の方向性			
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期>	<内容>	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化	
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行		
その他特記事項				

(別紙)

団体名 (病院名)	病院事業全体
--------------	--------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	15,334,340	16,189,164	17,025,132	17,622,163	18,199,360	18,537,857
	(1) 料金収入	14,918,967	15,631,468	16,458,590	17,024,677	17,601,874	17,940,371
	(2) その他	415,373	557,696	566,542	597,486	597,486	597,486
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	2. 医業外収益	4,230,381	4,188,831	4,205,055	4,261,219	4,236,444	4,236,444
	(1) 他会計負担金・補助金	3,979,065	3,927,524	3,864,955	3,985,559	3,985,559	3,985,559
	(2) 国(県)補助金	51,840	46,257	64,765	74,314	48,254	48,254
	(3) その他	199,476	215,050	275,335	201,346	202,631	202,631
	経常収益(A)	19,564,721	20,377,995	21,230,187	21,883,382	22,435,804	22,774,301
	支	1. 医業費用 b	19,561,509	22,038,279	22,590,348	23,162,822	23,031,614
(1) 職員給与費 c		9,217,554	9,924,010	10,381,269	10,991,174	11,055,276	11,203,721
(2) 材料費		5,371,067	5,828,617	6,095,549	5,943,837	6,009,352	6,042,009
(3) 経費		2,626,121	3,046,703	3,400,705	3,650,093	3,674,917	3,641,147
(4) 減価償却費		2,137,164	2,195,954	2,482,241	2,339,939	2,064,770	1,665,946
(5) その他		209,603	1,042,995	230,584	237,779	227,299	233,690
2. 医業外費用		769,463	875,936	994,039	879,859	923,386	900,215
(1) 支払利息		538,579	709,685	689,298	670,178	714,010	692,839
(2) その他		230,884	166,251	304,741	209,681	209,376	207,376
経常費用(B)		20,330,972	22,914,215	23,584,387	24,042,681	23,955,000	23,686,728
経常損益(A)-(B) (C)	-766,251	-2,536,220	-2,354,200	-2,159,299	-1,519,196	-912,427	
特別損益	1. 特別利益(D)	0	0	8	8	4	4
	2. 特別損失(E)	34	0	4	2,004	1,002	1,002
	特別損益(D)-(E) (F)	-34	0	4	-1,996	-998	-998
純損益(C)+(F)	-766,285	-2,536,220	-2,354,196	-2,161,295	-1,520,194	-913,425	
累積欠損金(G)	9,461,273	1,743,829	4,098,025	6,259,320	7,779,515	8,692,940	
不良債務	流動資産(ア)	26,824,504	14,035,583	12,324,891	10,796,474	9,473,936	5,938,075
	流動負債(イ)	11,142,051	1,919,953	1,299,952	1,178,298	1,327,083	1,327,083
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	1,982,000	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(エ)	0	8,000	0	0	0	0
不良債務差引 [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)](オ)	-13,700,453	-12,123,630	-11,024,939	-9,618,176	-8,146,853	-4,610,992	
単年度資金不足額(※)	-1,461,780	1,576,823	1,098,691	1,406,763	1,471,323	3,535,861	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	96.2	88.9	90.0	91.0	93.7	96.1	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	-89.3	-74.9	-64.8	-54.6	-44.8	-24.9	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	78.4	73.5	75.4	76.1	79.0	81.4	
職員給与対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	60.1	61.3	61.0	62.4	60.7	60.4	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額(H)	-13,700,453	-12,115,630	-11,024,939	-9,618,176	-8,146,853	-4,610,992	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	-89.3	-74.8	-64.8	-54.6	-44.8	-24.9	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	-0.88	-0.74	-0.64	-0.53	-0.44	-0.24	
病床利用率							

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」= (「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	病院事業全体
--------------	--------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	11,313,000	1,511,000	1,567,000	1,625,000	1,520,395	1,423,202
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	2,230,179	2,589,692	2,042,854	1,810,533	1,881,857	1,450,764
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	29,505	2,400	108,890	2,599	1,025,000	4,664
	7. その他	1,586	2,000,000	1,829,674	1,839,674	1,869,003	2,088,338
	収入計(a)	13,574,270	6,103,092	5,548,418	5,277,806	6,296,255	4,966,968
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)	1,982,000	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分(c)	0	0	8,000	0	0	0
純計(a)-(b)+(c)(A)	11,592,270	6,103,092	5,540,418	5,277,806	6,296,255	4,966,968	
支 出	1. 建設改良費	11,769,750	3,003,386	1,110,350	990,883	1,838,395	1,371,535
	2. 企業債償還金	1,894,192	4,080,140	3,902,361	4,131,585	4,456,971	5,796,478
	3. 他会計長期借入金返還金	114,540	1,118,321	0	0	0	0
	4. その他	0	2,000,000	1,829,670	1,839,670	1,869,000	2,088,335
	支出計(B)	13,778,482	10,201,847	6,842,381	6,962,138	8,164,366	9,256,348
差引不足額(B)-(A)(C)	2,186,212	4,098,755	1,301,963	1,684,332	1,868,111	4,289,380	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	21,212	2,116,755	1,301,963	1,684,332	1,868,111	4,289,380
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	2,165,000	1,982,000	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
計(D)	2,186,212	4,098,755	1,301,963	1,684,332	1,868,111	4,289,380	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)	0	8,000	0	0	0	0	
実質財源不足額(E)-(F)	0	-8,000	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(46,429) 3,979,065	(48,646) 3,927,524	(43,631) 3,864,955	(88,034) 3,985,559	(88,034) 3,985,559	(88,034) 3,985,559
資本的収支	() 2,227,501	() 2,587,292	() 2,040,675	() 1,807,935	() 1,440,001	() 1,065,301
合計	(46,429) 6,206,566	(48,646) 6,514,816	(43,631) 5,905,630	(88,034) 5,793,494	(88,034) 5,425,560	(88,034) 5,050,860

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。